



おらいらだより

新宿区立落合第一小学校
学校だより 7月号 令和4年6月30日

3年生の学習について

3年担任

3年生では、子どもたちにとって多くの新しい学習が始まりました。音楽や図工は教室を移動して、専科の先生たちの授業を受けるようになりました。国語の書写で取り組み始めた毛筆を使った学習では、ドキドキしながら筆を進める姿が見られました。そして新しい教科として始まった理科や社会科では、普段の生活で気が付いていたことから学習を始め、新しい知識を習得したり、さらに自分の生活に活用したりしようとしています。

社会科では「わたしたちのまちと市」という学習に取り組んでいます。自分の家やよく行く場所を学校の屋上から見渡したり、実際に歩いてたんけんしたりしながら、自分たちが暮らす落合のまちについて学習しました。その後の学習では、新宿区に視野を広げ、区の様子や特色について学習しています。新宿区を地区ごとに4つのグループに分け、それぞれ分担しながら調べ学習を進めています。

先日は、調べ学習の一環として、社会科見学に行きました。当日、お弁当を入れたリュックを背負う子供たちの姿からは、楽しみでわくわくしている様子が伝わってきました。バスに乗り、まず向かったのは戸山公園にある箱根山です。そこで箱根山の成り立ちについて公園の方からお話を伺いました。その後、大久保通りの街並みを見ながらバスで移動し、新宿歴史博物館ではクイズの答えを考えながら館内を見学しました。実際に見聞きすることで、新宿区の街並みについて理解を深めることができました。これからの学習では、実際に見聞きしたことも基にしながら、新聞作りに取り組んでいきます。

SDGsを意識した取組の充実

副校長

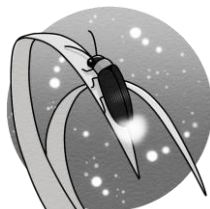
先日の学校公開では、ご多用の中、多くの方々に授業を参観していただき、誠にありがとうございました。学校公開中、登校する児童の挨拶は特に素晴らしく、お家の方が参観されるということで、いつも以上に張り切っていることが伝わってきました。授業中も、子どもたちは、保護者の皆様方に観てもらえることに喜びを感じながら、立派な態度で意欲的に取り組んでいました。学校公開の重要性を改めて感じたところです。

さて、昨今、SDGs（持続可能な開発目標）を意識した取組が盛んに行われています。新宿区教育委員会の方針を受け、本校でもその実現を目指しているところです。

5年生では、総合的な学習の時間の一環として、「落一エコプロジェクト」と題し、年間を通して、環境学習を行います。先日、地域在住の「落合蛍の会」の方をお招きし、講演会を行いました。落合地区と蛍の歴史的な結びつきや蛍の特徴及びその飼育の仕方について学びました。多くの質問をする子どもたちの姿から関心の高まりを感じました。

後日、おとめ山付近にある蛍の飼育施設を見学しに行きました。蛍を育てるには、きれいな水などの適した環境が必要であることを改めて知ることができました。この落合蛍を通して興味・関心を高めた子どもたちは、今後、「落合蛍を広めるために」、「川の水をきれいにするために」、「環境を守るために」などといった視点をもとに、各々が課題意識をもって追究していきます。また、2、3学期には、地域だけでなく世界にも目を向けて、環境問題や環境を守るための取組についても追究しながら、環境を守るために必要なことや自分たちができることなどについても考えることができるよう学習を進めていきます。

その他にも、本校では、全校児童によるごみゼロ運動、4年生社会のごみについての学習、5年生みどりのカーテンの取組などを実施していきます。このように、SDGs（持続可能な開発目標）を意識した教育活動の充実を図り、将来、子どもたちが持続可能な社会の創り手となることができるよう育てていきたいと思っております。



まなびの教室から

特別支援教室主任

「もっとやりたい。明日もまなびの教室でやりたい。」

個別学習を終えた子どもたちが、ボール遊びや天井から吊り下げられた遊具に興じながらよくつぶやく一言です。楽しい活動も少し難しい学習も、上手に気持ちを切り替えながら頑張った子どもたちは、ほっと一息つきたくなるのかもしれない。

また、今年度の小集団学習は、異学年で組んでいることから、とても素晴らしい相互作用が起っています。例えば下級生に手本を示す上級生、上級生の前で褒められる下級生といった場面が頻繁にあり、子どもたちは誇らしげな表情を浮かべることが多いと感じています。

「文字を読むことが苦手」「音読は好きだけど意味を理解するのに時間がかかる」「絵や字を書くのが苦手」「人に自由に表現していいよと言われると困ってしまう」・・・

一人ひとりの課題に寄り添いながら、じっくりと力を伸ばしたり、先生や友達と楽しくかかわりながら集団活動を学んだりするのが「まなびの教室」です。

落ち着いて座っていられる時間が増えた、まっすぐに文字を書けるようになった、なわとびが跳べるようになった、話すことが上手になったなど、まなびの教室に通う子どもたちの変容は一人ひとり全く異なります。それぞれの子どもに応じて特別に考えた指導を通して、一人ひとりの成長を促していきます。

充実した夏休みにするために

生活指導主任

7月21日(木)から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。様々な体験などを通して、地域や家庭の一員としての生活体験を広げるよい機会です。長期休業の間にしかできないことに挑戦し、一段とたくましく成長してくれることを期待しています。健康で安全に過ごし、楽しく充実した毎日にするために、次の点について子どもたちと確認をお願いします。

① 子どもたちにできることは任せましょう

家庭の中には、子どもたちにできる仕事がたくさんあります。子どもの分担を決めて、やり遂げる姿を認めてあげましょう。物事をやり遂げる経験が、子どもの自信や成長につながります。

② 早寝早起きをしましょう

朝食をしっかりと食べて一日のスタートを切りましょう。長期の休みになりますが、早寝早起きや適度な睡眠を心がけ、充実した夏休みにしましょう。

③ 交通安全を守りましょう

自転車の正しい乗り方・道路の飛び出し禁止・駐車場や路地で遊ばないことなどについて、声かけをしてください。キックボード等の事故も増えています。遊ぶ場所や遊び方について話し合ってください。

④ 遠出をするときには家の人と出かけましょう

遊園地や繁華街・商業施設に子どもだけで行くことは禁止です。お金をたくさん持って遊んだり、お金の貸し借りをしたりすると、大きなトラブルにつながります。子どもたちがお金を使用する時の家庭のルールなど、夏休みを前に、今一度ご確認ください。

⑤ 犯罪に合わないために確認しましょう

スマートフォンなどによるインターネット利用のルールを決めて家族で確認しましょう。また、不審者に遭遇した時や不審な電話がかかって来た時の対応についてもご確認をお願いします。危険な場面に遭遇した場合、警察への迅速な連絡が解決及び再発防止には大切です。

スポーツテスト・水泳指導

体育主任

今年度も感染症拡大防止対策を講じながら、スポーツテストを実施しました。種目は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げの全8種目です。スポーツテストは、自己の体力や運動能力を理解することを目的の一つとしています。これを機に、子どもたちには日常生活の中で積極的に運動する習慣を身に付けてほしいと思います。

また、6月20日から水泳指導が始まりました。3年ぶりのプールでは、プールのきまりや水泳の心得を守って、安全に運動できるよう、指導に努めています。子どもたちの水泳の学習をより安全で楽しいものにするために、ご家庭でも以下の点でのご協力をお願いいたします。

○水泳の前日は、十分に睡眠をとらせてください。

○朝食をきちんととらせてください。

○朝の健康状態をチェックしてください。

○水泳カードは体温を記入し、サインをして、忘れずに学校へ持たせてください。

(カードがないとプールは入れません)

○持ち物には記名をし、忘れ物のないようにお願いします。

○手足のつめは短く切ってください。

7月の生活目標 健康に気をつけよう

7月予定表

☆ B時程

日	曜	週	学校行事
1	金	⑬	安全指導日 個人面談② 4時間
2	土		
3	日		
4	月		個人面談③ 5,6年縦割り班活動 4時間
5	火		ふれあいアンケート 個人面談④ 4時間
6	水	⑭	避難訓練 4時間 ☆
7	木		開校記念日 開校記念集会 4時間
8	金		個人面談⑤ 6年日光前日検診 5時間
9	土		
10	日		
11	月		6年日光移動教室 5年みどりの小道出前授業
12	火		6年日光移動教室 4年藍染体験
13	水	⑮	6年日光移動教室
14	木		委員会活動 (5校時) ☆
15	金		クラブ活動 (5校時)
16	土		
17	日		
18	月		海の日
19	火	⑯	給食終 大掃除 5年女神湖前日検診 5時間
20	水		終業式 4時間 ☆
21	木		夏季休業日始 夏季施設(女神湖5年)
22	金		夏季施設(女神湖5年)
23	土		夏季施設(女神湖5年)
24	日		
25	月		夏季水泳指導①
26	火		夏季水泳指導②
27	水		夏季水泳指導③
28	木		夏季水泳指導④
29	金		夏季水泳指導⑤
30	土		
31	日		